

THE SHIGA PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.164 (2011-1)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2011.2.1発行

発行者：(社)滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-8575 大津市御陵町3-1
大津市健康保険部 健康長寿課
電話 077-528-2741 FAX 077-526-8382

編集者：龍本 隆(公立甲賀病院)
内門 隆廣(公立甲賀病院)
前田 純治(あそうクリニック)

印刷所：(有) 東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)



新年を迎えて

社団法人滋賀県理学療法士会 会長 本白水 博

新年明けまして おめでとうございます



会員の皆様には、輝かしい平成23年の新春を健やかに迎えになられたことを心からお喜び申し上げます。

平素は、士会活動にご協力を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

本年は当士会にとって、非常に重要な年であり飛躍の年であると考えています。士会の最重要課題としては、公益社団法人の習得に向けた取組があります。現在、松岡理事を中心として職能部で定款の改正を、県の指導を仰ぎながら進めていますので、次期総会でのご審議をお願い致します。また、公益法人の意義や必要性についてもニュース等で広報したいと考えていますので、活発なご意見をお願いします。11月13日(日)には、近畿理学療法学会大会が大津市びわ湖ホール・ピアザ淡海で開催されます。魅力のある企画やびわ湖ホールというすばらしい会場での学会となりますので、ぜひ多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。ちなみに、2,000名の参加者及び120演題を目標にしていますので、皆様から多くの演題を発表していただきますよう重ねてお願い致します。

平成24年度は診療報酬・介護報酬・介護保険制度の同時改正があり、訪問リハビリステーション創設の推進も含めて、理学療法士にとって非常に重要な、運命を決する年といっても過言ではありません。そのためには本年の動きが重要であり、何もしないでいると我々の予期しない方向に進むことも予測され、「患者さん」に、より良い理学療法を提供するため

には、アクションを起こさなければなりません。前回リハビリ料の引き上げがなされたことや医療費、介護給付費の大幅増加、財源問題(900兆円を超える国債残高)などにより、我々にとっては大変厳しい情勢になると予測されるため、協会や連盟を通じた政治的な駆け引き(長田町や霞ヶ関での)も重要になると考えられます。ただし、政権与党である民主党が不安定な状態であるため、今後の展望が描けにくいのが現状ではないでしょうか。また、去年は「就活」という言葉が世の中に定着し、大学卒業予定者の就職内定率が60%を割っている極めて厳しい状況です。理学療法士も同様な就職難になるのではないかと危惧をしています。近々理学療法士の需給に関する調査を実施し、現状分析したいと考えていますのでご協力をお願いします。

さて、今年は「うさぎ年」であります。うさぎのように「ピョンピョン」と跳ねるように、飛躍の年にしたいものですが、まずはカメでもいいので、少しずつでも前進できたらと考えています。

結びになりましたが、皆様方の益々のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げまして、年頭にあたりましてご挨拶とさせていただきます。

平成23年1月吉日

平成22年度 第7回滋賀県理学療法士会理事会報告(要約)

日 時	平成22年11月11日 (木)	18時00分～20時10分
会 場	済生会滋賀県病院	
議 長	本白水会長	
出席者	平岩、松岡、宇於崎、柴田、武田、弘部、久保、酒井	

○審議事項

1. 定款改正について
松岡理事より提示のあった定款改正案について検討を行った。
2. 教育部について
過去2年間助成研究の申請がなかったこともあり、事業等の見直しなど検討を行った。
3. 名誉会員について
現在、県内に名誉会員がおらず今後検討が必要ではないか議論された。

○報告および承認事項

1. 各部・各委員会の活動について
総務部：会員数603名（施設数113 自宅会員46）、県内異動1件、転入2件、休会1件。
会長印、会印を事務局長で保管するよう変更した。使用簿についても作成する。
財務部：会費未納者が95名と多く、近く協会より督促される予定。
IT部：12月1日より、部長が奥邨純也氏（公立甲賀病院）に変更される。
厚生部：11月14日(日)にフットサル大会を開催する予定。来年度に向けて、公募事業の規約について検討中。
研修部：12月19日(日)、第4回研修会開催する。
講師への講師証明書の発行について事務局に依頼することを確認した。
生涯学習部：平成22年2月6日新人症例発表会を開

催する。29名の申し込みがあった。
学術誌部：査読規定について検討中。原稿が遅れているものもある。
教育部：今年度も助成研究事業への応募は0件であった。
介護保険部：訪問リハビリテーションの実務者研修会の企画案を作成中。
職能部：部長を角先生（草津総合病院）に依頼した。新定款については現在検討中。
表彰委員会：日本理学療法士協会・協会賞に小寺利秀氏（宮脇病院）を推薦する。黄綬褒章を受章された砂川勇氏（滋賀医療技術専門学校）の祝賀会を2月12日(土)に開催する。
学術集会：滋賀県、体育協会の後援をいただいた。

2. 予算・事業計画・拡大理事会について

予算・事業計画のタイムスケジュールが確認された。拡大理事会での部長の出席を依頼することを確認した。

3. 近畿学術大会について

第51回近畿理学療法学術大会の企画等進捗状況について報告された。

4. その他

需給調査委員会より今年度に調査を行い、結果報告については平成24年度に開催される滋賀県理学療法学術大会にて報告する。

会長行動録

11月 5日(金) 健康創生アドバイザー会議
11月 9日(水) 三士会会議
11月10日(木) 理事会
11月14日(日) 士会フットサル大会参加
11月19日(金) 介護給付費審査委員会
11月20日(土) 和歌山県理学療法士協会40周年記念式典

11月21日(日) 近畿士会長会議
11月21日(日) 近畿学術集会準備委員会
11月23日(火) 全国代議員臨時総会(東京)
11月27日(土) 理学療法士講習会出席
11月27日(土) 京都理学療法士会40周年記念式典
12月 9日(木) 県総務課公益法人打ち合わせ
12月 9日(木) 拡大理事会
12月17日(金) 近畿学術集会会場下見

平成22年度 第8回滋賀県理学療法士会拡大理事会報告(要約)

日 時	平成22年12月 9 日 (木)	18時00分～20時30分
会 場	成人病センター	
議 長	本白水会長	
出席者	理事：平岩、松岡、宇於崎、柴田、弘部、久保、武田、酒井 部長：龍本、奥田(鉄)、川崎、辰己、清岡、大原、角、奥邨、奥田(重)	

○審議事項

1. 予算事業計画について

各部・委員会より平成23年度予算・事業計画について報告された。今後、理事会で議論し決定していくことが確認された。

2. その他

予算及び執行についての留意点、財務諸表の作成について事務局長より説明。

○報告および承認事項

1. 各部・各委員会の活動について

総務部：会員数602名（勤務会員554名、自宅会員46名、連絡先不明会員1名、届出事項変更1件）。

賛助会員5社（株）メリコが退会となった。

財務部：会員費未納者42名。協会費未納者の休・退会の扱いを再考する。

IT部：12月より部長が奥邨純也氏（公立甲賀病院）となった。士会員からのデジタルカメラ画像投稿について画像のボリュームに配慮する依頼があり、投稿規定など検討していく。

広報部：士会ニュース12月号より毎号巻末に事務局連絡先、ホームページ掲載依頼先窓口、士会ニュース掲載依頼窓口等の受付情報を掲載した。ニュース発行が遅れていることが課題である。

厚生部：11月14日(日)に滋賀医大の体育館にてフットサル大会が開催された。

研修部：12月19日(日)に第4回研修会が滋賀医療技術専門学校にて開催予定。テーマ「膝関節疾患に対するモビリゼーション・スタビライゼーション」、講師は宇於崎孝氏（滋賀医療技術専門学校）。平成22年度事業計画にあった一般向けの公開講座は今年度は開催しない。

生涯学習部：会員歴10年以上で新人教育プログラム未了者を対象とした必須教育プログラム推進研修会が2月26-27日に開催される。新人教育プログラム単位を3年以上で取得された者には修了受付を随時受け付けることとした。12月5日に3年

次対象研修会開催し35名の参加であった。2年次対象の研修会は3月20日にピアザ淡海にて開催予定。来年度の近畿学術集会の各講演の単位の読み替え依頼があった。認定・専門理学療法士制度の現状、更新制度、単位取得について協会本部のシステムが確立される頃に士会員向けに制度の説明会の必要性が示唆された。

学術誌部：学術誌「湖都」の編集作業中である。投稿論文に対して査読審査を実施する予定であり、現在査読制度について検討中。

教育部：平成22年度の活動助成研究に対する応募は0件であった。次年度は士会員への助成研究制度の広報方法を検討していく。

診療報酬部：部長の山本幸則氏（生田病院）が辞任され、今年度中は柴田理事が代行する。

介護保険部：1月16日(日)に滋賀県PT・OT・ST合同研修会が、テーマ「呼吸・嚥下のリスク管理について」、講師は近江八幡市立総合医療センター井上医師を迎え開催予定。2月26-27日に訪問リハビリテーション実務者研修開催予定。

職能部：12月9日に県庁にて、公益法人修得に向けた新定款（案）の指導を受けた。今後申請に向けて部内担当者で準備を進めていく。

保健福祉部：症例検討会を2月に開催予定。平成22年度保健福祉部アンケート結果より県内の小児リハの実施施設は19施設であった。

公益事業部：滋賀医療技術専門学校で開催されるリハビリテーション体験学習会に参加し、理学療法士協会のグッズ等配布予定。

学術集会：第26回滋賀県学術集会をピアザ淡海にて開催の予定。特別講演は菅野幸一郎先生（東レアローズ女子バレー部監督）テーマ「トップアスリートとの関わり方」とし開催予定。

その他：滋賀県公衆衛生学会が、平成23年2月10日にピアザ淡海にて開催。

2. 今後の事務予定について

平成23年度定期総会は、5月22日(日)予定。平成23年度予算折衝スケジュールが確認された。

3. 今後の士会事業について

公益法人取得、人材育成、県・市町・県民・他団体との連携、公益事業、会員増への対応、ブロック(支部)化、平成24年度同時改定、各部のデータ管理・整理、第51回近畿学術大会開催など今後の士会事業の方針・方向性を確認した。

4. その他

吸引研修会：

平成23年2月13日(日)、「リハスタッフのための気管吸引基礎講習」開催予定。定員120名

とし、士会員にて定員を満たさない場合においてのみ、他団体参加を認める。

団体総合補償について：

いくつかの保険会社の見積もりのなかで補償の内容、費用等から保険会社を選定する段階にある。今後理事会にて補償内容等を確認し決定していく。



読みました！



近江温泉病院 家森亜美

【題 名】

幸せを呼び込む
朝5時からの習慣

著 者：箱田 忠昭

出版社：成美堂出版

みなさんは早起きを習慣にしたいと思ったことはありませんか？でも、最近のような寒い日にはなかなか布団から出られず、ギリギリまで寝ていたいものです。また、仕事や課題を夜遅くまでやっていたり徹夜を覚悟で取り組んだり、夜型の生活を送ることで益々朝早く起きられないという人も多いと思います。私も課題を夜に溜めてしまう事が多いのですが、この本では夜の時間の有効活用は難しいと言われていました。夜は自分が寝ない限りタイムリミットがないので、だらだらと仕事をしてしまい、効率は悪くなります。逆に朝は気力や体力が充実しており、何時までにやらなければいけないといったタイムリミットもあるので無駄に時間を使うこともなく、時間を有効活用できるそうです。また、早めに出勤する事で就業時間前から仕事に集中でき、残業時間が少なくなるということも言われています。仕事だけでなく、朝早く起きて自分の好きな事をしたり、掃除をしたりとプライベートな時間を過ごせるといった利点もあります。理解はできていても、なかなか実行することは難しいです。まずは無理にでも早起きをしてその日早く寝るといった「早起き早寝」からリズムを作っていく、仕事やプライベートの時間の使い方が上手な人になりたいですね。



職 場 紹 介

あそうクリニック

当クリニックはJR 大津駅徒歩5分の立地で整形外科（特に、スポーツ整形）を中心として診療をしています。院長が東レアローズ 女子バレーボールチームのチームDrをしていることもあり、県内・県外から多くのスポーツ選手やスポーツ愛好家の方が来院されています。スタッフはPT3名、トレーナー2名とリハ助手数名の体制です。また、多くのスタッフがトレーナーとして院外活動を行っています。これからも、来院される全ての患者の方に役立てるように毎日を大切に勉強を続けていきたいと思ひます。

よろしくお願ひします。



新 人 紹 介



曾 田 祥 正

勤務先：大津市民病院
出身地：京都
趣 味：お酒・謎かけ・俳句

ひとこと： はじめまして。大津市民病院の曾田です。就職して8ヶ月経ちようやく業務に慣れてきましたが、自分の未熟さを痛感し奮闘する毎日を過ごしております。

僕の好きな言葉が「日進月歩」「ローマは一日にしてならず」なので、患者様と共に日々成長できるようにこれからも努力していきたいと思ひます。

では、最後に趣味の謎かけをひとつ・・・。
整いました!!

「セラピスト」とかけてまして「年賀状」とときます。

そのころは？

どちらも「りょうほうする（療法する・両方刷る）」でしょう。



真 田 克 則

勤務先：野洲病院
出身地：滋賀県
趣 味：釣り

ひとこと： 理学療法士として働き始めて数ヶ月が経ち、学校で学んだ知識の点が、だんだん線としてつながってきた今日この頃です。臨床現場に出て初めて担当させていただいた患者様が退院した日に「もっといい治療方法があったのでは・・・」と考えさせられました。まだまだ知識・技術不足であり、この先たくさんを学び、一人前にならなくてははいけません。今の気持ちを忘れず、これから先何十年経っても常に「もっと」を求められるセラピストになりたいと思ひます。

また、今後の課題のひとつがセルフコントロールです。入職時から8キロ落としたとはいえDM指導に信憑性がない体型なのでがんばって減量に励みます。

知識・技術・減量を3本柱に、信頼できるセラピスト目指してがんばります。よろしくお願ひします。

第1回 施設対抗フットサル大会を開催しました！

11月14日の日曜日、滋賀医科大学の体育館にて「第1回施設対抗フットサル大会」を開催致しました。私が所属する滋賀医大チームを含め、県内6施設からご参加頂きました。参加された先生方は本当にお疲れ様でした。

当日の集合時間は午前9時半～10時でしたが、午前9時10分には多くの参加者が集まってきました。参加者達が大変楽しみにしていたという事実、驚きと喜びが入り混じった気持ちになりました。

開会式では、平岩副会長に開会の挨拶をしていただきました。大会特別ルールの説明、全員での準備体操と続き、遂に試合開始です。熱気そのままに第1試合からヒートアップする展開でした。「この密集具合では怪我人が出かねない」と判断したため、急遽ハーフタイムにもう一回コートを駆け、何とか試合が落ち着きました。午前中は3チームずつ2つのリーグに分けて総当たり戦を行いました。各チームの勝点で予選順位を定め、それを基に午後からトーナメント戦を行いました。

各チームが真剣かつ楽しみながらプレイした結果、優勝チームは圧倒的強さを誇ったはた整形スポーツクリニックとなりました。参加チーム中、唯一ユニフォームを揃えたその漲るやる気がこの結果を生んだと思います。得点王も同チームの海東先生が獲得されました。なんと一人で10点もゴールされていました。

閉会式では本白水会長が閉会の挨拶をされ、優勝チームにトロフィーが授与されました。他、副賞として優勝賞品があり、得点王にも賞品が



授与されました。最後に全員で記念写真を撮り、解散しました。

個人的に印象深いのは、大津市民病院チームです。結果は残念でしたが、一番楽しんでいるように見えました。非常に仲良い雰囲気、職場環境の良さを垣間見た心地になりました。

さて、普段研修会等でしか会う機会が無い他施設の先生方と顔見知りになれたのでしょうか？このフットサル大会を通じ、少しでも交流されていたら幸いです。

拙い運営で至らない点ばかりだったと思いますが、参加して下さった先生方の協力もあり、大きな怪我もなく無事終えることができました。大会終了後、参加者から「楽しかった。」「次回も楽しみにしている。」という感想を頂き、大変嬉しく思っています。また奥田厚生部長はじめ後援して下さった県士会には大変感謝しております。皆様、本当にありがとうございました。

滋賀医科大学医学部附属病院

渋谷 武志



大会結果

- 優勝：はたスポーツ整形クリニック チーム
- 準優勝：滋賀医科大学医学部附属病院 チーム
- 3位：村上整形外科クリニック チーム
- 4位：済生会滋賀県病院 チーム
- 5位：神崎中央病院 チーム
- 6位：大津市民病院 チーム

研 修 会

「膝関節疾患に対する モビリゼーション・スタビリゼーション」に参加して

ヴォーリズ記念病院 田 淵 由希子

12月19日に滋賀医療技術専門学校で開催された研修会に参加させていただきました。

今回は、滋賀医療技術専門学校の宇崎孝先生が講師として、膝関節疾患に対するモビリゼーション・スタビリゼーションについてご講義いただきました。膝関節の機能・構造から、評価や治療の原則・方法にわたりご指導いただきました。特に今回の研修会では、実技をまじえて具体的に評価や治療の方法を先生方から直接ご指導していただく機会があり、大変わかりやすかったです。

また、構造・機能をしっかり理解したうえで、一つずつ評価をしていくことで、治療へとつながるということを再認識することもできました。

今回の研修会は、次の日から実際に臨床で使えるものばかりで、大変興味深い内容でした。今後、今回教えていただいた内容を参考に、より一層知識を深め、日々の治療につなげていきたいと思います。



Let's study.

2 月 号

2年次対象 新人研修会のご案内

日 時：平成23年3月20日（日）
会 場：ピアザ淡海 2階 207会議室

申込み：下記アドレスまでE-mailにて、事前にお申込みください。件名には、必ず「2年次新人研修会申込み」と入れ、氏名・所属を明記してください。

所属施設ごとの一括申し込みにご協力申し込みにご協力をお願いします。

申し込み期間は、平成23年3月11日（金）まで。 h-kawasaki@pt-si.aino.ac.jp

時 間：9：20～10：50
テーマ：医療統計学
講 師：大井 達雄（藍野大学）
新人教育プログラム該当単位：2－1

時 間：11：00～12：30
テーマ：理学療法士としての労働衛生へのかかわり
～腰痛対策の観点から～
講 師：木村 智子（滋賀医療技術専門学校）
新人教育プログラム該当単位：
1－3（平成12年度以前の入会者）
2－2（平成13年度以降の入会者）

時 間：13：30～15：00
テーマ：姿勢保持について（仮）
講 師：加原 牧子
（行岡リハビリテーション専門学校）
新人教育プログラム該当単位：2－3

時 間：15：10～16：40
テーマ：介護予防について（仮）
講 師：辰巳 恵（ヴォーリズ記念病院）
新人教育プログラム該当単位：
3－3（平成12年度以前の入会者）
2－4（平成13年度以降の入会者）

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：大津市民病院 槻本

入会、異動、財務関係 メーリングリスト登録

hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 平岩

届け出書類等郵送先

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部 平岩康之まで

TEL/FAX 077-548-2670

メーリングリスト登録ご希望の場合はメーリングリスト登録希望と表題に書いていただき、本文には氏名、所属施設、会員番号（新入会の方は必要ありません）を記入して平岩までメールしてください

士会員メーリングリストアドレス shigapt-ml@freeml.com

発送物関係

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田
折込発送物等あれば、毎月25日までに申し出ください

ホームページ原稿受付

shigapt-it@mopera.net 担当：公立甲賀病院 奥邨

士会ニュース原稿受付

shigaptnews@infoseek.jp 担当：公立甲賀病院 龍本

研修関係

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当：ヴォーリス記念病院 清岡

生涯学習関係

h-kawasaki@pt-si.aino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 川崎
TEL 0749-46-2322

厚生事業関係

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：蒲生町病院 奥田

事務局 だより

2月分

○会員数 598名 (平成22年12月28日現在)

○賛助会員 5社

会員異動

異動種別	氏名	施設名
休会	山本 幸則	生田病院
休会	北嶋 治子	友仁山崎病院
休会	岸 智美	自宅
退会	木俣 陽子	自宅
転入	堤 晴香	野洲病院
届出事項変更	内門 隆廣	公立甲賀病院
届出事項変更	中島三香子	公立甲賀病院
届出事項変更	馬場 良介	甲西リハビリテーション病院
届出事項変更	上野 美里	彦根中央病院

来年度、出産等で休会を予定されている方へ(お願い)

年度途中の休会はその年度の会費を納金する必要がありますので、今年度中に休会届を出されるか、来年度末まで休会を延ばされるかどうかにかたにされるとういこととされますのでご検討ください。

尚、会員登録の誤りや不明な点がございましたらご遠慮なく申し出ください。

入会、転入転出の届出先は昨年8月より滋賀医大に変更になっていますのでご注意ください。

異動届、入会届送付先

〒520-2192

大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部
平岩康之 宛

問い合わせ hiraiwa@belle.shiga-med.ac.jp

会費未納の方は速やかに納付をお願いいたします。

会費納付先

滋賀銀行 瀬田駅前支店 普通 741056
シガケンリガクリョウハウシカイ

会費

新卒1年目 19,000円

(入会金5,000円、協会費5,000円、士会費9,000円)

2年目以降 20,000円

(協会費11,000円含む)

新卒以外の入会者 25,000円

(2年目以降の会費+入会金5,000円)

尚、協会の定款改正により2年以上滞納すると自動退会になる可能性がありますのでご注意ください。



編集後記

皆様、いかがお過ごしでしょうか？

今年は、昨年よりも寒さが厳しく、雪も多い年のようです。こんな時はコタツに入り、カフェオレでも飲みながらゆっくり読書に限りますね。くれぐれも風邪に気を付け、気を引き締めて行きましょう。

広報部メールアドレス

shigaptnews@infoseek.jp

SHIGA SCHOOL
of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制！
- ②学費は3年間でわずか300万円！
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311

FAX : 0749 (46) 2313

E-mail : shiga@ainoac.jp

http://www.aino.ac.jp